

ドローンが大活躍！大きな山もスピーディに測量

初めてのICT施工
生産性の高い現場に期待

■■ 現場詳細 ■■

神奈川県伊勢原市 道路改良工事
山を切り崩して県道611号線のバイパス
を新設する工事。

【施工距離】 延長90m

【施工土量】 切土9,000m³

【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ ドローン測量

■■ 導入経緯 ■■

長島建設（株） 工事課長 堀川淳さん
以前、施工していた隣の現場でICT建
機が稼働しているのを見た事でICTを
活用した施工に興味を持ちました。その
後、国土交通省が主催していたICT施
工講習会で3次元データや3次元測量に
ついて理解を深める機会がありましたの
で、自分たちの現場に取り入れたいと思
うようになりました。今回は土量が多い
現場でしたので、ドローン測量やICT
建機を使用することで生産性の高い現場
になるのではないかと期待し、導入を決
めました。



工事課長 堀川淳さん

神奈川県
長島建設（株）様

1954年 創業

神奈川県伊勢原市に本社を構え、

土木や舗装、

建築工事を請け負う。

将来を見据え新しい技術も

積極的に取り入れている。

掲載月:2019年12月

サクサクと進む
施工スピードに驚き

■■ 導入効果 ■■

長島建設（株） 工事課長 堀川淳さん
この現場は大きな山を切り崩して道路を
建設するので、ドローン測量が大活躍し
ました。従来の手法で現況測量を行うこ
とを考えると、作業員が生い茂る草木を
かき分けて測量機器で検測します。非常
に厳しい環境で測量作業を行うために検
測できない箇所が発生したり、多くの管
理点を測量する必要があるために日数と
手間が多く掛かることが想定できまし
た。ドローン測量では安全にスピーディ
に現況測量をすることが出来たので、労
務工数削減が実現しました。また、IC
T建機による法面整形では施工スピード
が格段に速くなり驚きました。今回の現
場の法面は熟練のオペレータでも施工す
るのが難しい、カーブしている形状だっ
たのですが、細かい調整をしなくてもマ
シンコントロールでサクサクと法切りを
することが出来ました。人員も時間も半
分に短縮できました。施工スピードは速
いし、仕上がりも綺麗で導入してよかつ
たです。

